

降雪時の踏面ブレーキ性能評価装置

Evaluation Apparatus for Tread-brake Performance at Snow Condition

概要

踏面制輪子の台上試験では、乾燥（晴天）と湿潤（雨天）の評価が一般的に行われますが、近年は降雪による影響が注目されています。本展示では台上試験において降雪条件を模擬することが可能な評価装置を紹介します。

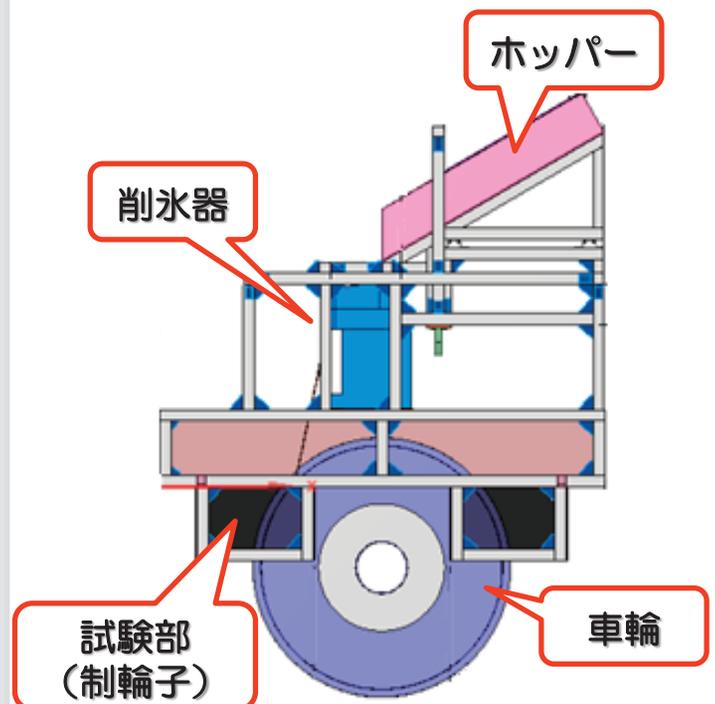
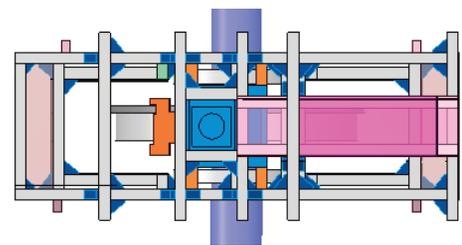
特徴

- ・ 削氷器により生成した微細な氷片により、降雪時の現象を模擬することが出来ます。
- ・ 氷片の供給量や密度を調整可能です。また、連続運転と断続運転の切り替えを遠隔で可能です。
- ・ 大型の冷却設備や液体窒素などの特殊な設備を必要とせず、試験コストの低減が可能です。
- ・ 可搬性に優れており、既存の台上試験機に取り付けることができます。

用途

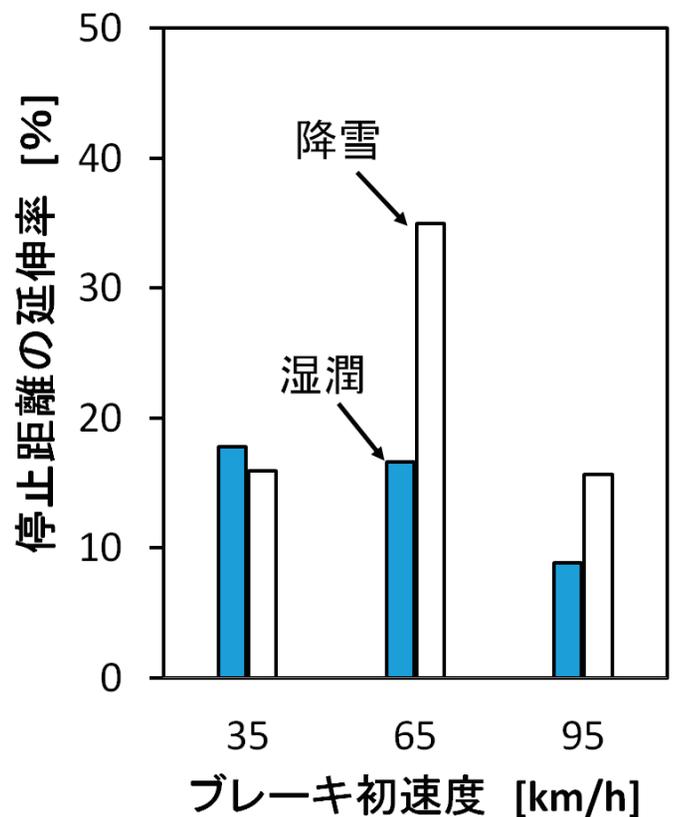
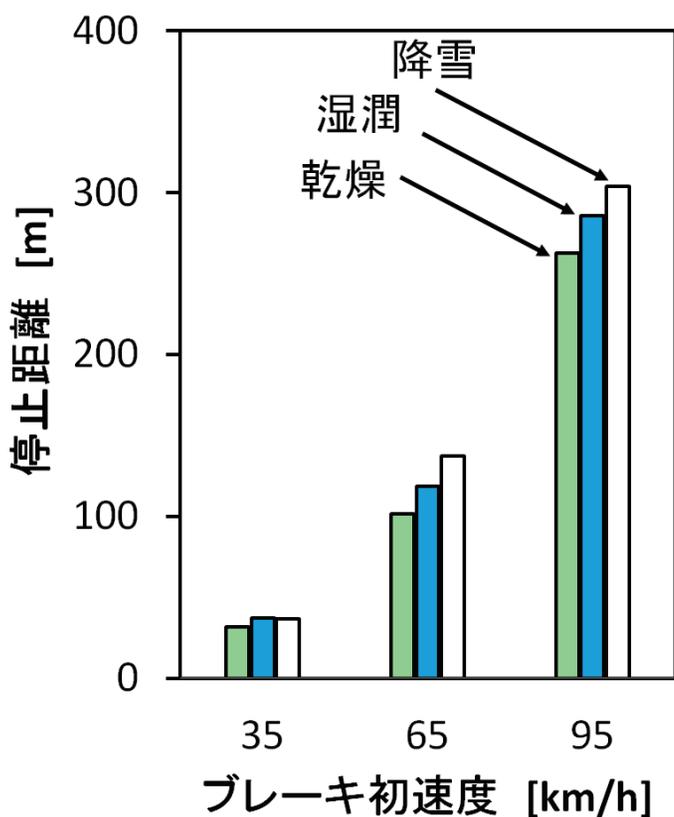
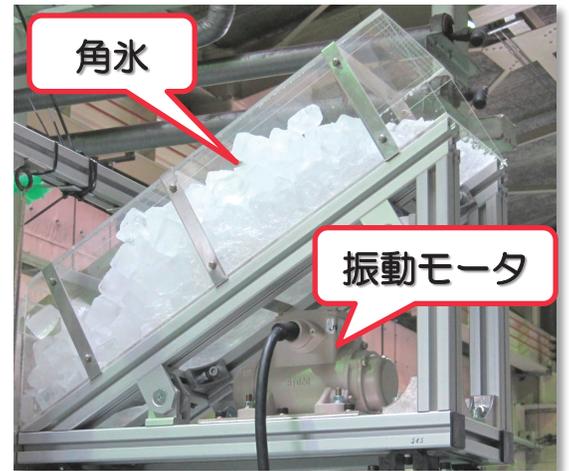
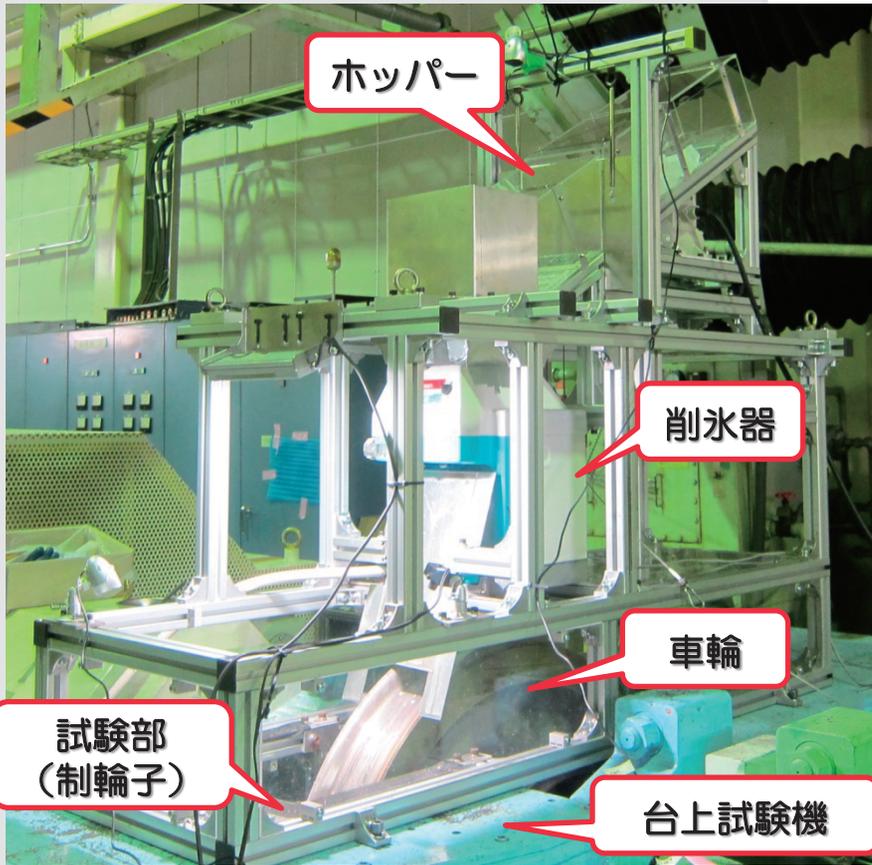
- ・ 踏面制輪子その他、各種摩擦ブレーキの性能評価や、軸受などの雪害評価にも応用できます。
- ・ 氷結層生成装置（特許第5362459号）と合わせ、低温試験の規格化を図ります。

■ 降雪時性能評価装置



特許出願中

■降雪時性能評価装置を用いた台上試験



停止距離は、乾燥 ⇒ 湿潤 ⇒ 降雪 の順に伸びており、約2倍の延伸率になるなど、降雪時の状況が模擬されています。